

# 3-1

## テーブルを作成する



### 理解度Check

チェック項目	参照Lesson	学習前	学習後	試験直前
セル範囲をテーブルに変換できる。	Lesson72	✓	✓	✓
テーブルをセル範囲に変換できる。	Lesson72	✓	✓	✓
テーブル名を設定できる。	Lesson73	✓	✓	✓
テーブルに行や列を追加できる。	Lesson74	✓	✓	✓
テーブルから行や列を削除できる。	Lesson74	✓	✓	✓

### 3-1-1 テーブルに変換する


#### How to

##### テーブルに変換

- ◆表内のセルを選択→《挿入》タブ→《テーブル》グループの  (テーブル)
- ◆セル範囲を選択→  (クイック分析)→《テーブル》→《テーブル》
- ◆表内のセルを選択→ **[Ctrl]**+**[T]**

#### How to

##### セル範囲に変換

- ◆テーブル内のセルを選択→《デザイン》タブ→《ツール》グループの  (範囲に変換) (範囲に変換)
- ◆テーブル内のセルを右クリック→《テーブル》→《範囲に変換》

#### Point

##### テーブルスタイル

※「テーブルスタイル」については、P.162を参照してください。

#### Point

##### フィルターモード

※「フィルターモード」については、P.167を参照してください。

#### 解説

##### ■テーブルに変換

表を「テーブル」に変換すると、並べ替えやフィルターなどデータベース管理が簡単に行えるようになります。また、自動的に罫線や塗りつぶしの色などの書式が設定され、表全体の見栄えを瞬時に整えることができます。テーブルには、主に次のような特長があります。

##### ●テーブルスタイルが設定される

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	セミナー開催状況								
2									
3	No	開催日	地区	セミナー名	受講料	定員	受講者数	受講率	売上金額
4	1	2014/4/4	東京	日本料理基礎	3,800	20	18	90%	68,400
5	2	2014/4/5	東京	日本料理応用	5,500	20	15	75%	82,500
6	3	2014/4/5	大阪	日本料理基礎	3,800	15	13	87%	49,400
7	4	2014/4/7	東京	洋菓子専門	3,500	20	14	70%	49,000
8	5	2014/4/8	福岡	日本料理基礎	3,800	14	8	57%	30,400
9	6	2014/4/11	大阪	フランス料理基礎	4,000	15	15	100%	60,000
10	7	2014/4/11	東京	イタリア料理基礎	3,000	20	20	100%	60,000
11	8	2014/4/12	大阪	日本料理応用	5,500	15	12	80%	66,000
12	9	2014/4/12	東京	イタリア料理応用	4,000	20	16	80%	64,000
13	10	2014/4/15	福岡	日本料理応用	5,500	14	4	29%	22,000
14	11	2014/4/18	大阪	フランス料理応用	5,000	15	14	93%	70,000
15	12	2014/4/18	東京	フランス料理基礎	4,000	20	15	75%	60,000
16	13	2014/4/19	東京	フランス料理応用	5,000	20	15	75%	75,000
17	14	2014/4/19	大阪	イタリア料理基礎	3,000	15	10	67%	30,000
18	15	2014/4/21	東京	和菓子専門	3,500	20	12	60%	42,000
19	16	2014/4/26	大阪	イタリア料理応用	4,000	15	9	60%	36,000
20	17	2014/5/10	名古屋	日本料理基礎	3,800	18	8	44%	30,400
21	18	2014/5/12	大阪	中華料理基礎	3,500	15	7	47%	24,500
22	19	2014/5/17	名古屋	日本料理応用	5,500	18	6	33%	33,000
23	20	2014/5/17	福岡	イタリア料理基礎	3,000	14	7	50%	21,000
24	21	2014/5/19	大阪	中華料理応用	5,000	15	11	73%	55,000

##### ●フィルターモードになり、並べ替えやフィルターが実行できる

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	セミナー開催状況								
2									
3	No	開催日	地区	セミナー名	受講料	定員	受講者数	受講率	売上金額
20	17	2014/5/10	名古屋	日本料理基礎	3,800	18	8	44%	30,400
22	19	2014/5/17	名古屋	日本料理応用	5,500	18	6	33%	33,000
27	24	2014/5/24	名古屋	イタリア料理基礎	3,000	18	11	61%	33,000
29	26	2014/5/31	名古屋	イタリア料理応用	4,000	18	11	61%	44,000
44									
45									
46									
47									
48									
49									

## ●ワークシートをスクロールすると、列番号が列見出しに置き換わる

No.	開催日	地区	セミナー名	受講料	定員	受講者数	受講率	売上金額	
34	31	2014/6/7	大阪	イタリア料理基礎	3,000	15	14	93%	42,000
35	32	2014/6/9	東京	イタリア料理基礎	3,000	20	15	75%	45,000
36	33	2014/6/10	東京	イタリア料理応用	4,000	20	14	70%	56,000
37	34	2014/6/13	大阪	日本料理応用	5,500	15	15	100%	82,500
38	35	2014/6/14	大阪	イタリア料理応用	4,000	15	8	53%	32,000
39	36	2014/6/16	東京	フランス料理基礎	4,000	20	19	95%	76,000
40	37	2014/6/17	東京	フランス料理応用	5,000	20	16	80%	80,000
41	38	2014/6/20	大阪	フランス料理基礎	4,000	15	6	40%	24,000
42	39	2014/6/22	東京	和菓子専門	3,500	20	17	85%	59,500
43	40	2014/6/27	大阪	フランス料理応用	5,000	15	9	60%	45,000
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									
51									

## ■セル範囲に変換

テーブルをもとのセル範囲に戻すことができます。セル範囲に戻しても、テーブルスタイルの設定は残ります。


	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	セミナー開催状況								
2									
No.	開催日	地区	セミナー名	受講料	定員	受講者数	受講率	売上金額	
4	1	2014/7/2	名古屋	日本料理応用	5,500	18	16	100%	99,000
5	2	2014/7/5	福岡	イタリア料理基礎	3,000	14	13	93%	39,000
6	3	2014/7/6	大阪	日本料理基礎	3,800	15	13	87%	49,400
7	4	2014/7/7	名古屋	日本料理基礎	3,800	18	14	78%	53,200
8	5	2014/7/8	福岡	日本料理基礎	3,800	14	8	57%	30,400
9	6	2014/7/10	大阪	日本料理基礎	3,800	15	15	100%	57,000
10	7	2014/7/10	東京	イタリア料理基礎	3,000	20	20	100%	60,000
11	8	2014/7/12	大阪	日本料理応用	5,500	15	12	80%	66,000
12	9	2014/7/14	東京	中華料理応用	5,000	20	16	80%	80,000
13	10	2014/7/15	福岡	日本料理応用	5,500	14	4	29%	22,000
14	11	2014/7/17	大阪	フランス料理応用	5,000	15	14	93%	70,000
15	12	2014/7/17	東京	フランス料理基礎	4,000	20	15	75%	60,000
16	13	2014/7/17	福岡	イタリア料理基礎	3,000	14	10	71%	30,000

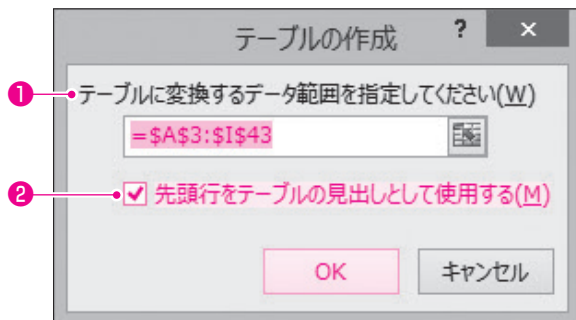
## Lesson 72

次の操作を行いましょ。

- (1) ワークシート「第1四半期」のセル範囲【A3:I43】をテーブルに変換
- (2) ワークシート「第2四半期」のテーブルを範囲に変換

### (1)

- ① ワークシート「第1四半期」のセル【A3】を選択します。  
※表内のセルであれば、どこでもかまいません。
- ② 《挿入》タブ→《テーブル》グループの  (テーブル) をクリックします。
- ③ 《テーブルに変換するデータ範囲を指定してください》が「`=A$3:$I$43`」になっていることを確認します。
- ④ 《先頭行をテーブルの見出しとして使用する》を  にします。
- ⑤ 《OK》をクリックします。



## Point

### 《テーブルの作成》ダイアログボックス

- ① テーブルに変換するデータ範囲を指定してください

テーブルに変換するセル範囲を指定します。隣接するセルが空白の場合、表内のセルを選択しておくとも自動的にデータ範囲として認識されます。

- ② 先頭行をテーブルの見出しとして使用する

表の先頭行が項目名の場合、 にします。